

シドニー日本クラブ
第 469 号

JCS
だより

3月号
2025



天皇誕生日祝賀レセプションに参列

JCS日本語学校三校で節分の行事

翔け！マイグラント●スイミングプログラム

和子の愚駄話し●ARTEXPRESS 2025

キネマ倶楽部●Squid Game 2(イカゲーム2)

秋のことわり●たかが2年、されど2年

江戸めがね●雛人形の話

理事会から

●2025年2月定例理事会 2月5日7:00pm-(ドカティセンターとzoom)
渡部会長、水越副会長、コストロ副会長、リヒター会計担当理事、斉藤理事、ホジューキンソン理事、阿部理事、林専門理事、マーン専門理事、小柳専門理事、近藤専門理事、松隈事務局長、多田監事、チョーカー相談役、神田領事
●会員世帯数:342世帯(一般70世帯・学校272世帯) ●次回理事会:3月5日(水)

◆総領事館からの連絡

- (1) 新型旅券に関する注意事項
- (2) 国外転出者用マイナンバーカード
- (3) 在外選挙人名簿への登録
- (4) 治安・安全情報(豪州のテロ警戒情報の引き上げ)
総領事館の神田領事から上記について説明があった。
(詳細は本誌9ページ「総領事館からのお知らせ」を参照)

◆年間行事について

- 対面理事会:2月、6月、7月、8月、9月、11月、12月
- *2月9日(日)親睦の会新年会(ドカティセンター)
 - *7月6日(日)JCSフェイト
 - *7月11・12・13日SMASH!(きものポップアップ)
 - *8月23日(土)午後3-4時 年次総会(役員改選)
 - *9月13日(第2土曜日) 祭りin Chatswood
 - *11月23日(日)忘年会

◆戦後80周年記念イベントの主催

会員の新野令賀(はるか)さんからの依頼で、戦後80周年を迎える今年、オーストラリアでも原爆の実相と被爆者の「生の証言」を次世代へ伝承する機会を提供するためのイベント主催の提案がありました。

現在、広島在住の被爆者、小倉桂子さん(88歳)をシドニーへ招聘し、講演会を催すというものです。小倉さんは英語が堪能なこともあり、G7広島サミットにおいても各国首脳に直接証言を行ったり、昨年は日本被団協のノーベル平和賞受賞式典に参列されるなど、国際的にも認知されています。オーストラリアでは、被爆者の証言に触れる機会は極めて少なく、核兵器の実態について十分に理解されていない現状があります。彼女の「生の証言」を聞く機会は、日豪の次世代を担う子供達にとっても貴重な平和教育の場となり、核兵器廃絶を目指す国際的な取り組みにも大変意義深いものになると思います。また、協賛いただける団体・企業も募集しています。

◆学校関係

●シティ校:14クラス、生徒数205名、136世帯数

新入生・編入生が加わり在校生と共に始業式を行い今年がスタートします。今年のシティ校のクラス名は、生徒からの希望でお寿司の名前でとてもユニークです。お寿司屋さんのカウンターでの子どもたちのお寿司のオーダーがとても気になる場所です！今学期は、節分行事から始まり、クラス保護者会、ひな祭り行事、相山女学園大学生18名が2週間にわたって来校されボランティアとしてクラスでお手伝いをしてください。きっと生徒たちは、相山の学生さんたちと楽しい時間を持つことと思います。大事な避難訓練、ロックダウン訓練もおこない安全第一で引き続き行っていきます。今学期も盛りだくさんのイベントがありますが楽しく生徒には、お勉強をし



てもらいたいと思います。保護者の皆さんには、3月8日の保護者会、総会に出席していただき引き続き向上のある安定した学校運営づくりに携わっていただきみんなで学校を盛り上げていきたいと思っております。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

●ダundas校:11クラス、生徒数146名、世帯数98

ダundas校では例年通り半数の役員が年度末で任期を満了し、新役員を加えた体制で2025年をスタートします。新年度は幼児部がほぼ定員いっぱいでの開始となり、20名強の新しい生徒たちを受け入れてまた活気づく学校に戻るのを楽しみにしています。

初めて日本政府支援を受けられるようになった令和6年度の年度末にあたるため、3月に予定している避難訓練には領事館から初めて視察を受け入れる予定。

2025年後半からは現地校の大規模な建設工事が予定されており、運動会や校内発表会の運営の仕方に大きな変更が求められる予測をしています。現地校との連絡をしっかりとって、安全かつ充実した学校運営ができるよう頑張っていきたいと考えています。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数58名、世帯数43

毎年、新学期は「鬼は外！福は内！」の掛け声と共に始まります。今年も幼児部・小学部・国際部の全5クラスでのスタートです。今年も節分より遅い始業日になってしまいましたが、毎年恒例の『全校生徒豆まき』は欠かせない行事です。1年をみんなで無事に過ごせるように、また、子供達が楽しく日本語を学べる福がやってくるように願いを込め、大人も子供も一緒になって日本の文化行事を楽しむことが目標です。

また、毎年テーマを決めて全校で取り組んでいますが、2024年度に達成できた一つに『JCS日本語学校の校歌を歌えるようになる』があります。今年も元気いっぱい校歌を歌えるように指導していきます。

2月8日の始業日には、年次総会と保護者会を開催します。今年10月にエッジクリフ校は開校10周年を迎えるため、記念プロジェクトを保護者中心で進めていくつもりです。学校行事をはじめ、学校の運営は保護者も含めた全校一丸の態勢で今年も進んでいきます。

2025年 シドニー日本クラブのイベント

7月



JCSフェイト

日時:7月6日(日)11時~15時

会場:Auburn Community Picnic Area

内容:JCS本部や日本語学校三校の出店のほか、会員の方や一般の店舗のほか、金魚すくい、ヨーヨー、射的のゲーム、パフォーマンスと盛りだくさん!



8月



シドニー日本クラブ年次総会

日時:8月23日(土)15時~16時

会場:Dougherty Community Centre, Chatswood

年次総会では、事業報告と事業計画、決算報告と予算案の審議と承認を行います。今年は役員改選の年です。自薦・他薦の役員候補を期待しています。



8月



戦後80周年記念イベント

日時:8月16日(土)13時~15時

会場:NSW Teachers Federation Conference Centre

内容:広島在住の被爆者 小倉桂子(写真)さんによる講演会と、絵本「戦争をやめた人たち」の読み聞かせ。

9月



チャッツウッドで日本の祭り

日時:9月13日(土)11時~18時

会場:Chatswood Mall, Chatswood

今年もシドニー北部チャッツウッドで日本の祭りを開催し、祭りを通じて日本文化を紹介します。

11月



シドニー日本クラブ忘年会

日時:11月23日(日) 会場:(未定)

昨年は5年ぶりに開催となった日本クラブの忘年会。今年も11月に開催を予定しています。ラッフル抽選や、トリビアクイズで大いに楽しみましょう!



12月



シドニーの日本の祭り

日時:12月7日(日)11時~18時

会場:Wentworth Park Sporting Complex

昨年、5年ぶりの開催となったシドニーの日本の祭りが、今年も12月に開催します。JCS後援イベントです。

2025年の天皇誕生日祝賀レセプションに参列

●キャンベラの日本国大使公邸での天皇誕生日祝賀レセプションにJCS会長が参列

2月12日(水)、夕刻よりキャンベラの日本国大使公邸にて開催された令和七年天皇誕生日祝賀レセプションにシドニー日本クラブを代表して参加して参りました。

当日は天気にも恵まれて、公邸の中庭にセットされた式典会場でオーストラリア国内から集まった多くの来賓が集い、天皇陛下の誕生日をお祝いしました。

セレモニーでは日豪国歌斉唱の後、鈴木量博(すずき かずひろ)大使より歓迎の挨拶が述べられ、オーストラリアの代表者からのお祝いの言葉、そして鏡開きと続き、終始和やかな雰囲気の中で式は進みました。

式典中、今年大阪で開催される万博の公式キャラクターの「ミャクミャク」も登場しお祝いの席に花を添えてくれました。(JCS会長 渡部重信)



鈴木量博大使(右)と渡部JCS会長



大阪・関西万博のシンボル、ミャクミャクと渡部JCS会長

●シドニーの総領事公邸での天皇誕生日祝賀レセプションにJCSの役員が参列

天皇陛下が2月23日に65歳になられたことを祝し、2月27日(木)午後6時から、シドニー東部Bellevue Hillにある日本国総領事公邸にて、天皇誕生日祝賀会レセプションが開催されました。

当日は、村松貞治氏の主宰する楽団による両国歌の演奏に始まり、山中総領事から参列者の方々に歓迎の挨拶があり、令和6年春と秋の叙勲に際し受章されたフィリップ・ミッチェル(Mr Philip Mitchell)元全国豪日協会連盟会長とピーター・アームストロング(Dr Peter Armstrong)元オーストラリア相撲連盟会長のお二人に賞状と勲章が授与されました。ミッチェル氏は日本・オーストラリア間の友好親善及び相互理解の促進に寄与されたとして旭日中綬章を、アームストロング氏はオーストラリアにおける相撲の普及及び日本・オーストラリア間の友好親善に寄与されたとして旭日双光章を受章されました。



挨拶される山中総領事

その後、参加者は飲み物や専属シェフの作る料理に舌鼓を打ち、ローズベイを



見渡せる美しい景色を眺めながら、歓談を楽しみました。

JCSからは、渡部会長をはじめ、水越副会長、チヨーカー相談役、アームストロング氏(右)

松隈事務局長、マーン本誌編集長その他、林、ホジュキンソン、斎藤の各理事と多田会計監査が参加しました。

←山中総領事ご夫妻を囲むJCSの渡部会長ほか役員



勲章を受章されたミッチェル氏(左)と、アームストロング氏(右)

無料のワークショップ

日本人コミュニティ向け無料 オーティズム・ワークショップ

Chatswood, NSW.

このワークショップでは、感覚処理
について話し合います。

このワークショップは、オーティズム
(自閉スペクトラム症)のお子さんを
サポートする保護者や祖父母、フ
ルタイムのケアラーの方向けです。



日本人コミュニティのご家族が互いに耳を傾け、共有し、学ぶことができるワー
クショップを目指しています。ぜひご参加ください。

ワークショップでは、以下のことを学ぶことができます。

- ・ オーティズムの子どもたちが体験する感覚を通じた情報処理の違い
- ・ 感覚処理の違いが個人そして周囲の人に及ぼす影響



このセッションは日本語で行われます。



モーニングティーと軽食をご用
意しています。



Scan to register



下のリンクをクリック
するか、QRコードを
スキャンして、ご登録
ください。

www.surveymonkey.com/r/Jap2025-1



2025年 3月10日 月曜日
9:45am - 2:15pm



Quest Chatswood
38 Albert Avenue
Chatswood
NSW 2067

詳細に関する英語でのお問い合わせ:

📞 Kim Healy - 0481 918 781

✉ khealy@positivepartnerships.com.au

 www.positivepartnerships.com.au

Positive Partnerships is funded by the Australian Government Department of Education. The views expressed within this program do not necessarily represent the views of the Australian Government or the Australian Government Department of Education.

親睦の会 だより

会員募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子
ボランティア：カーター洋子、斎藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

【日本人ガイドと巡る州立美術館でランチも楽しみましょう！】

絵画を鑑賞すると心が癒されると言われています。美しい芸術作品は、心地よい感覚を与えてくれます。作品の時代背景や、色彩の組み合わせ等を、美術館の日本人ガイドが「親睦の会」のために説明して下さいます。

作品のみならず、ギリシャ神殿を思わせる正面のどっしりとした列柱が印象的な建築や歴史など、普段触れることのない裏話もお聞きできる良い機会です。

鑑賞後には、美術館内のカフェで、ホッと一息ついてランチも楽しみましょう。おしゃべりが弾みそうですね。

■日時：2025年3月8日（土）午前11時より日本語ツアー開始、45分間

■会費：無料

■NSW州立美術館：Art Gallery Road, Sydney

■車椅子：車椅子に乗りながら鑑賞されたい方は、ご用意致しますので、申込みの時に教えてください。

■申込み：3月5日まで、林さゆり会長へ。

■集合場所：正面玄関を入ってすぐのインフォメーションデスク前にあるソファ。ソファに座ってお待ちください。

■靴：スニーカーなど、歩きやすい靴をお勧めします。

■クローク：貴重品以外は、クロークに預けることができます。

■カフェの食事代：各自でお支払くださいますように。

■行き方：申込時に、A・B・Cのどれかをお伝えください。

A) 誰かに車で送ってもらって行く。

B) 自分で直接行く。

C) 集合場所（10:10am）に行き、一緒にバスに乗って行く。

■上記（C）の説明：QVBクイーンビクトリアビルディングのビクトリア女王の銅像前に10:10am集合して、一緒に10:24am出発の441番のバスに乗って美術館へ。遅刻してしまった方は、次の441番のバスは10:45am出発です。

■帰りも441番のバスでQVBまで行くことができます。美術館からの出発時間を記します。13:29、14:08、14:38、15:18、16:28、16:56。これ以降は、運行していません。

2月9日（日）、2025年度の新春を寿ぐ新年会を開催しました。JCS親睦の会林さゆり会長による開会の辞に始まり、日本とオーストラリアの国歌を斉唱、在シドニー日本国総領事館山中修総領事からは、ご祝辞と乾杯のご発声を賜りました。ワインなど飲みながら、特注二段重ねお節御膳で日本のお正月気分を満喫しました。



（写真）在シドニー日本国総領事館山中修総領事（中央）、JCS渡部重信会長（中央左）、JCS親睦の会林さゆり会長（中央右）と、参加された皆さん。



JCS親睦の会功労者へ、林さゆり会長より、お礼の記念品が贈呈されました。（左二人目から）小畔節子さん、橋本克子さん、生方光雅さん、五由出明德さん、平野栄子さん、ご厚情とご尽力に感謝申し上げます。

特別注文の二段重ねお節御膳。二段重ねは「幸せを積み重ねる」という意味合いがあるそうです。笑顔あふれる年になりますように！橋本克子さんが、おはぎを作って全員に振舞って下さいました。ありがとうございます。



ジャンケン大会優勝で山中総領事からの贈呈品を手にして微笑むJCSダンス校の小柳淳子さん

ジャンケン大会勝利で山中総領事夫人（右）からの贈呈品を受け取られたJCS編集委員の林藤子さん。

チーム対抗ピンポンゲームで優勝した皆さん。左からステファンさん、竹内美佐子さん、五由出明德さん、水越有史郎JCS副会長。

ピンポンゲーム準優勝チームの皆さん。左から林藤子JCS編集委員、藤田結花さん。

書き初め。新たな決意を胸に筆を握る皆さん。

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日:毎週土曜日2時～3時

場所:Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email:jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日:毎週火曜日午前11時～12時30分

場所:Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ:e-mail:jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



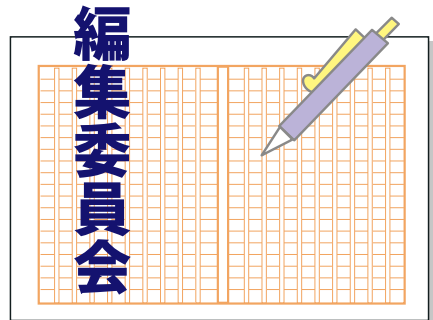
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年春季大会3位、2024年秋季大会2位、春季大会優勝！

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:adasada@hotmail.com または、

電話:0402-048-570 (ソフトボール部部长 ^{さだのり} 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール:jcs@japanclubofsydney.org または、

電話:0421-776-052 (JCS事務局)



晴天に恵まれた始業式

JCSシティ校の始業式はオーストラリアらしい青い空のもとで迎えることができました。新入生1クラスを新たにに加え14クラスにてスタートです。久しぶりに日本語学校の門をくぐるのにちょっと緊張していたお友達や、はじめての大人数での始業式にちょっとドキドキする新入生の姿も見られましたが、始業式にはみんな落ちついた様子で臨むことができました。在校生たちが各クラスの担任の先生に連れられ新しいクラスルームに向かう後ろ姿は昨年度よりもだいぶ遅く見え、みんな少し背も伸びたような気がいたしました。

シティ校では毎週図書の出借を行っております。幼児部の月齢から高校生まで楽しんでもらえるように、絵本・図鑑・昔話・漫画・エッセイなど様々なものが取り揃えられております。図書のボランティアをしてくださっている保護者の方々によるサポートのもと、生徒一人ひとりが興味のある本を手にする機会が少しでも増えてくれたらと思っております。お子様がどのような本に興味を持って選んできたのか、是非ご家庭での会話のきっかけや読み聞かせ、そして学年が大きくなってからは親子での読書体験等にお役立ていただければと思っております。

クラス紹介 バツテラ組



バツテラ組の生徒は、女の子8名、男の子6名で、9~12歳(Y4-Y7)の14名です。(男子1名は一学期休学中。)

英語のおしゃべりで授業が中断したり、特に問題行動を起こしたり、授業に集中できなくて勝手な行動をとる子はいません。みんなとても真面目に授業に取り組んでいます。

バツテラ組の授業目標は、①毎週、漢字テストを実施する、②毎週、テーマに沿った課題作文に取り組む、③読解文を読んで、自然な表現や語彙を身につける、④国語以外の学習教材で多角的に日本語力をつける、です。

漢字については、3年生の漢字200字のうち、昨年勉強した教科書三年上の漢字を除いた85字を、毎週新出漢



字5字を学習して、その日の宿題に出し、翌週の漢字テストで確認します。また、毎週、テーマを与えた作文を宿題として出しています。400字詰の原稿用紙に書いてもらうのですが、半分ほどしか書けない子は4人しかいません。しっかり漢字を幾つも書いてくれています。もちろんひらがなが多い子もいますが、次第に漢字を増やして作文が書けるようになってもらいたいです。

新学期にはいつも子どもたちにアンケートに答えてもらっています。「日本語の勉強で好きなことは？」の問いには、「たくさん日本語を覚えること」、次に「本を読むこと」でした。嫌いなことの一番は「文を書くこと」です。これまで担当してきたクラスのアンケートでは「漢字の勉強」が一番嫌いなことでしたが、バツテラ組はどうやら作文が苦手なようです。それでも宿題の作文を見る限り、みなしっかりと書いてくれています。また、漢字を覚えることは「そんなに難しくない」「簡単なものもある」と感じている子が7割です。子どもたちは漢字の勉強をそれほど苦にしていないようです。また、「勉強したいことは？」の問いでは、「日本語をうまく話すこと」が一番多い回答でした。これまでのクラスではとにかく書くことが大の苦手で、そのために作文に力を入れてきましたが、バツテラ組では話すことに重点をおく必要があるかもしれません。家庭では日本語を話したり、理解していると思いますが、やはりきちんとした、正しい日本語を話したいということでしょうか。

最後に、「お母さん(お父さん)とは日本語で話すので、学校には行かなくてもいいと思いますか？」と聞いたところ、「そう思う」と答えた子は一人しかいませんでした。他の子は全員、「日本語がまだわからないので習いたい」「日本語を書いたり、使わないと忘れるから学校で習う必要がある」「学校でもっと習って日本語をわかりたい」と答えてくれました。嬉しいですね。しっかり今年1年勉強に励んでももらいたいです。(担任:水越有史郎)



JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

2025年新年度のダundas校

2月3日に新学期を迎えた本校、昨年2名の卒業生が巣立ち、今年は21名の新入生と編入生が加わってのスタートです。久しぶりに友達に会えたことに喜ぶ生徒も多く、始業式前から活気あるダundas校でした。始業式では恒例の担任紹介、校歌斉唱、ラジオ体操を行い、新しい先生と各クラスへと向かいました。初日の授業では、節分についても触れられるクラスも多く、生徒全員への節分豆の配布もありました。このように折に触れて日本文化を多くの人達と共有できる事は、補習校の強みだと感じます。2025年、それぞれにとって成長のある年になることを願っております。

クラス紹介 山河組



2025年最初のクラス紹介は山河組です。ダundas校では上から3番目のクラスにあたり、今年から上級生組の仲間入りと言ったところでしょうか。先生は昨年まで若葉組を担当していた山田紘子先生で、2年前と同じ顔ぶれになります。すっかり気の知れた仲ですから、先生・生徒一丸となって、素晴らしい学びの場を作ってくれることでしょう。

今回は新学年にちなんで、山河組のみなさんの「**今年頑張りたいこと**」を伺いました。

金井海南斗くん: ぼくは日本語をしゃべることを今年頑張りたいです。それ以外では、バレーボールを頑張りたいです。

石山未来さん: 私は漢字テストと宿題を頑張りたいです。あと学校でいっぱい勉強をしたいです。それから、水泳でステートまで行きたいのと、水泳カーニバルでエイジチャンピオンになりたいです。

米澤健志くん: 日本語を家で毎日話すことを頑張りたいです。家で話して、もっと日本語を話せるようになりたいからです。それ以外では、いっぱいキックボードをして技をいっぱいできるように毎日練習したいです。

松枝聖徒くん: ぼくは、漢字テストを頑張りたいです。漢字テストでゼロ点を取りたくないからです。漢字を覚えるのを頑張って、もっと簡単に読めるようになりたいです。

コックス花音さん: 私は日本語学校の宿題を、母の助けがなくても自分で終わらせるようにしたいです。それが自分のためにもなるから。また、高校のクラスで”DUCKS”のアワードを頑張ってとりたいです。勉強をいっぱいしてちゃんと宿題を終わらせたいです。

バトラーティファニーさん: 私は漢字テストで全部100点がとれるように頑張りたいです。理由は、漢字テストが大好きで、去年毎回100点をとってたからです。それから私は上手にピアノをひくことを頑張りたいです。毎日練習したいです。

ラッセル悠仁くん: ぼくの今年頑張りたいことは、日本語をすらすら読めるようになることです。そして漢字テストで毎回100点を取れるようにしたいです。それ以外では、走るのがもっと速くなりたいです。



山田紘子先生より

今年の山河組は、中学1年から2年生(Y7~8)のクラスで、男子4名、女子3名の計7名で構成されています。先ほどの紹介にもありましたが、以前にもこの生徒たちと勉強したことがあり、今回が2回目となります。先日、教室に入った時、生徒たちの落ち着きぶりに感心しました。以前と比べて、課題にスムーズに取り組む姿勢が見られ、成長を感じました。子供たちの成長は本当に早いものです。

山河組では、小学5~6年生レベルの国語教科書に沿った日本語を学習しています。5、6年生の漢字となると、難しい漢字も出てきます。授業では、生徒たちが聞いたことがある言葉を使って漢字を覚えられるよう、ドリルとは別に漢字ノートに語句表を作成しています。また、意味が似ている漢字も増えてきました。漢字の説明時には、イラストなどを活用し、違いを分かりやすく解説しています。

生徒たちの今年の目標には、漢字テストや会話力向上などがありましたので、目標達成をサポートできるよう、私も頑張りたいと思います。今年の山河組は、日本語の語彙力向上や、より良い日本語表現への意識が高い生徒が多いです。この1年でまた大きく成長するであろうみんなと、楽しく日本語を勉強していきたいです。

(事務 小野)



JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日 13:30-17:00) 授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web http://edgecliff.japanclubofsydney.org

クラス名は木の名前

エッジクリフ校では約3年ほど『木の名前』をクラス名に使用しています。以前は、毎年クラス名を変えていましたが、3年半前にできた国際クラス「さくら組」に合わせて木の名前を継続して使っています。クラス担任に好きな木の名前を選んでもらい、柏・檜・楓・椿の4つに決まりました。かえで組(現・つばき組)担任の久保雅子先生は高校時代のクラス名を思い出し、楓という漢字が好きだったので選んだそうです。木がグングンと成長し綺麗な花を咲かせたりするように、子ども達と彼らの日本語力がグングン成長できるようサポートを続けていきます！

2025年度のクラス目標

かしわ組(担任:原 志奈)

かしわ組は8人の新入生を迎え、昨年から日本語学習を始めた4人と合わせて12人でスタートしました。今年度の目標はひらがな五十音と日本語の語彙を増やすこと。日本の文化をたくさん体験すること、そして楽しく日本語を学ぶことです！絵本の読み聞かせや歌、クイズ、工作、外遊びなどを通して、たくさんの日本語に触れさせてあげたいと思います。元気いっぱいのかしわ組さん、1年間よろしくお祈いします。



ひのき組(担任:藤井夕菜)

ひのき組のみんなには、ひらがなやカタカナの読み書きをしっかり身につけながら、新しい言葉を増やして欲しいと思います。日本の行事や文化、昔からの遊びにもふれながら楽しく学び、さらに、自分の気持ちや考えを日本語で伝えられるように、絵や日記を書く練習も取り入れて、表現力をアップさせていきます。日本語を理解できる子はたくさんいますが、感情を表現するのは難しいです。みんなが自分の感情を日本語でうまく伝えられるようサポートしていきます。今年もいろいろなことにチャレンジしながら、一緒に楽しくがんばりましょう！



かえで組(担任:コーキル津鎖子)

かえで組にはY3-Y4が在籍しています。休暇中に日本に行っていた生徒も多く、日本語がずいぶんと上達し、頼もしくなって新学期を迎えました。以前は難しかったペアで行う課題にも、集中して取り組めるようになりました。昨年に引き続き、学習方法や規範行動をルーティ

ン化させることで、勉強する基礎力を固めていきたいと考えています。今年は、1-2年生の漢字を習得すること、そして音読の練習を通じて、発表や会話する力を高めるのが目標です。

つばき組(担任:久保雅子)

今年のつばき組は、Y3~Y7までの14人です。一学期初日の授業では、昨年作り上げたよい雰囲気そのままに、助け合いながら自主的に学習している様子が見られました。今年度は、映像や音声の日本語に多く触れること、今までに習った漢字



をどのように使うかに意識を向けること、さまざまなプロジェクトを通して生徒同士、あるいは家族や親戚などと日本語でコミュニケーション

を多く取ることなどを年間目標にしています。

さくら組(担任:ジャナ明子)

国際クラスのさくら組では、個々の生徒が自信を持って日本語を自在に使えるよう育成します。多文化理解と尊重を大切に、日本語を通じた異文化コミュニケーション能力の向上に努めます。生徒が日常生活や将来の学習・キャリアにおいて日本語を効果的に活用できるよう、実践的な言語スキルの習得を重視します。また、クラスメイトとの協力と友情を育み、多言語での自己表現力を強化します。さらに、インプットをアウトプットに繋げ、言語化できる環境を整え、生徒が学んだ知識を実際の場面で活用できるようサポートします。



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

1. 領事情報

(1) 3月以降の旅券発給体制の変更等に関するお知らせ

本年3月24日から、旅券の偽変造対策を強化するため、人定事項ページにプラスチック基材を用いた「2025年旅券」の発給開始を予定しています。

3月24日以降は、旅券が日本国内で作成され、当館まで配送されることとなるため、最短でも2週間以上の日数を要することとなります。現在と比べて旅券の発給に時間を要するため、この機会に、現在お持ちの旅券の有効期限が十分かご確認いただき、必要に応じて早めの旅券の切替申請をご検討下さい(旅券の残存有効期間が1年未満の場合に切替申請が可能です)。詳細は以下:

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/2025-new-passport.pdf>

(2) 旅券、各種証明及び査証のオンライン申請と決済

旅券、各種証明及び査証(観光一次のみ)の申請はオンライン申請が利用できます(査証以外は事前にオンライン在留届(ORRネット)への登録が必要です)。

オンライン申請をされた方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードでお支払いいただくことが可能です。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

(旅券) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_passport_info.html

(各種証明) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html

(査証) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/evisa_online_application.html

(3) 国外転出者用マイナンバーカードの申請・交付

昨年5月27日から在外公館における国外転出者用マイナンバーカードの申請・交付業務が開始されました。本件マイナンバーカードの申請対象者は、2015年10月5日以降に国外転出届を提出した日本国籍者(未成年者も含む)となります。具体的な申請・交付方法等についての詳細は以下のリンク先からご確認ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/my_number_card.html

(4) 「DV被害者支援のための相談窓口」のお知らせ

当地でDV被害者等を支援する団体「Bonnie Support Service Ltd」と提携し、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩んでいる邦人のための相談窓口を開設しています。対象は、NSW州にお住まいの邦人女性(及び子供)で、相談者は、日本語によるサービスを受けることができます。DV被害でお悩みの方は、まずは下記相談窓口までご相談ください(NSW州以外の地域にお住まいの方につ

いては、情報提供やお近くの相談機関のご紹介を行います。)詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20230828dv.pdf>

(5) 在外選挙人名簿への登録

日本国外に居住されている満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。国外で投票するには、在外選挙人名簿への登録が必要ですので、登録を済まされていない方は、最寄りの大使館又は総領事館等にて登録をお願いします。申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要します。本年夏に任期満了を迎える参議院議員の選挙が見込まれますので、在外投票を行うお考えがある場合は、お早めに在外選挙人名簿への登録手続きを行ってください。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

2. 治安・安全情報

豪州政府は、昨年8月に豪州国内でのテロ脅威レベルを5段階中の2(POSSIBLE)から3(PROBABLE)に一段階引き上げることを発表しました。豪州政府は、テロ警戒レベルの引き上げの背景には、社会政治的な問題に影響を受けて行動する国内脅威者の増加、中東やウクライナにおける紛争といったテロ行為の引き金となり得る国際情勢の存在などの複合的な要因があることを説明しており、特定の事案や過激主義を理由として引き上げたものではなく、差し迫ったテロ攻撃の予測があるわけではないとしています。

しかしながら、当地では、最近の数か月間に、ユダヤ教の礼拝所であるシナゴグまたはその周辺において、反ユダヤ主義を掲げる者の犯行を思われる器物損壊、放火未遂、放火、関連した爆発物の発見などの事案が相次いで発生しております。

邦人の皆様におかれましては、ショッピングセンターなど多くの人出が見込まれる場所、また、政府関係施設、モスク、シナゴグなど、ヘイトクライムやテロリストの攻撃目標とされやすい場所には必要最小限の滞在とするなど、犯罪に対する警戒意識を高めるようお願いいたします。

大きな声では 言えない話



Babybelは不思議な味！

よくコールスやウールワースでも売っているBabybelとかいう赤い少し平たくなったタイプのチーズに初めて出遇った時の話です。

招待を受けた家の食卓に出ていたので一つ取って見たのですが、この初めての赤いチーズの味が気になっていて食べたいという欲望を抑えきれず、そのままガブリと食べてしまいました。このチーズを知ってる方はご存知だと思いますが、チーズは中に入っていて、周りがロウで覆われています。大きく一口食べた後、断面を見てこれは普通のチーズの周りに赤いチーズでコーティン

グしているのだと自分なりに理解して残りも食べてしまいました！ロウを食べたことが無かったこと、チーズの味が優っていたことが災いし(!)自分なりに不思議な味のチーズだと思いながら視線を前にやると、同席していた人たちの視線を集めていることに気づき、そのうちの一人が「大丈夫？」と恐る恐る声をかけてくれました。それに対して自分が新しいチーズの味を開拓できた喜びで「まあ、悪くなかった」って言うと、「ロウは普通外して食べる物なんだけど…」と言われ、そこで初めて食べた赤い表面の層がロウだったことを知ったのでした…。その後お腹を壊すこともなかったのは幸いでした。

(チーズ好き)



ここが気になる



予算も工期も大幅増の大開発

North Sydneyのカウンシルレートが87%上がるというニュースが最近話題になっている。Northern Beaches Councilがカウンシルレートを39.6%上げることがニュースになったばかりだ。Wavertonに住む僕としては本当に困ったことだが、去年オープンしたMetroのVictoria Cross駅周辺に賑わいができたのに、その各ビジネスも大

きな影響を受けると言われている。

そもそもその大きな理由は現在改装・建設中のオリンピックプールの工事費が当初の3000万ドルから1億2000万ドル以上に上がっていることがある。この計画は2021年初めに工事が始まったものの、いまだに竣工の予定が分からない。

Sydney Fish Marketもその大胆な木の構造の屋根ができ上がってきたが、去年竣工の予定が今年の末までかかるようだ。この国ではどの大きな開発プロジェクトも必ず当初の予算をオーバーし、工期も大幅に伸びる。Sydney Opera Houseは当初予算の14倍以上となり、工期も4年の予定が14年となった。それでもこのプロジェクトを実現したことがシドニーを世界に知られる都市とした大きな理由ではあるが。

そんな国でArchitectを23年以上やってきている。Luna ParkのSmiley Faceが笑っている。

スポーツ天国



アメリカンフットボール公式戦が豪州で開催

アメリカ合衆国でもっとも人気があると言われている(スーパーボールが有名ですね)NFL(ナショナル・フットボール・リーグ)の2026年公式戦をメルボルンで開催することが決定しました。オーストラリアでの公式戦は初めてとなります。

主催チームはLAラムズで、正式な日程と対戦相手は



まだ決まっていません。シドニーも名乗りを上げていましたが、テニス、F1、MOTO・GP等、またも世界的なスポーツイベントをメルボルンに持っていかれてしまいました。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願いします。(ぴか)



My Favorite Photo

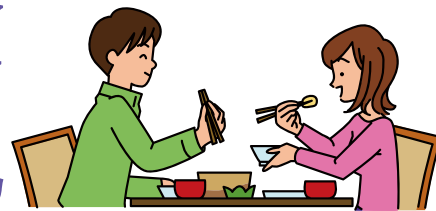
自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンスの写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。



紅茶とスコンで贅沢な気分に

紅茶とスコンが何よりも癒しに繋がる私。なのに大好きだったヒルトンホテルでのスコンがもう食べられなくなって第2候補だったQVBのThe Palace Tea Roomに通う頻度が増えた。するとこちらのスコンの魅力も多々見えてきた。まずは、ジャムがホームメイド風ラズベリージャムで甘さが優しい。そしてクリームがちゃんとクロテッドクリームであること。また、紅茶もParis Vanilla Teaの香りはEarly Greyよりも贅沢な気分にさせてくれる。それにスコンひとつだけでも堂々とオーダーできる。お皿やティーカップも薄くて素敵。また、お昼時にオーダーしたCroque Madame(フレンチ風ハムチーズトーストと目玉焼き)もデリケートな風味。おばさんになっても、たまには冒険してみるものですね。

外食日記



JAS Kan-anan

住所: 4/20 George Street, Hornsby, NSW 2077

電話: 0410-183-709

予算: \$20

営業時間: 火~土10:00-20:00

雰囲気 7、料理 9、サービス 8



今月はHornsbyにあるフィリピン料理です。Hornsbyでランチの場所を探してGoogle高評価に絞り込んで訪問しました。入ると鍋に料理が幾つもあり、希望のものを盛ってくれる方式でした。注文したのは、料理三種とご飯のセットです。Pork Humba(豚の角煮:写真左上)、Bicol Express(豚肉を唐辛子とココナッツミルクで煮込んだ料理:写真上)、Beef Caldereta(ビーフシチュー:写真右上)を選択しました。カジュアルな雰囲気ですが、料理三品とも少々味が濃い目でご飯に合い、お店の選択としては当たりでした。豚の角煮は甘辛くそして微かに酸味がありました。ココナッツミルクで煮たものは、タイ料理のようにしっかりと辛かったです。ビーフシチューの肉は柔らかくて、じゃがいも、人参がゴロゴロ入っています。スペインの影響を受けたようでパプリカの風味があります。こちらが今回一番美味しかったです。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

和子の♡ 愚駄話し

ARTEXPRESS 2025

若い才能の圧倒的なパワーを実感！

今回は州立美術館で開催中の「ARTEXPRESS 2025」についてお話をしようと思います。

ARTEXPRESS 2025は美術を学ぶNSW州の高校12年生たちの展覧会で、2024年のHSC試験(ビジュアル・アーツ)の課題制作の総数8858点の中から選ばれた50点の優秀作品が展示されています。その内容は、HSCビジュアル・アーツ・カリキュラムのすべての表現形式を使った作品群。作品のテーマは家族、アイデンティティ、高校生活、移民、環境など社会的・政治的問題を探求するというものです。

さっそく見に行行って来ました。作品鑑賞で大切なのはやっぱり現場性だと思う。実際に展覧会に行行ってその作品と対峙することによって伝わってくる才能の圧倒的なパワーを感じました。



Katie Martin: Inseparableは、今回のARTEXPRESSのプロモにも使われている作品で、キャンバスにアクリルと油彩で描かれた仲良し3人組、クラスの中の賑やかな声まで聞こえてきそうな作品。



Hana Levey: How to make a teru bozuは、ノスタルジックな子供時代から急激な文化背景の変化に対応する葛藤を2D短編アニメで表現している。てるてる坊主は日本の子供たちが雨よけのために作る懐かしい伝統的なお守り。

ARTEXPRESS 2025



Outstanding artworks by Year 12 visual arts students from across New South Wales

Luis Lemiri: AK-M7は、現在のシドニーにおける人種差別について言及した作品と言える。パナソニックのカムコーダーを抱えているだけなのに、スーダンの内戦を逃れて



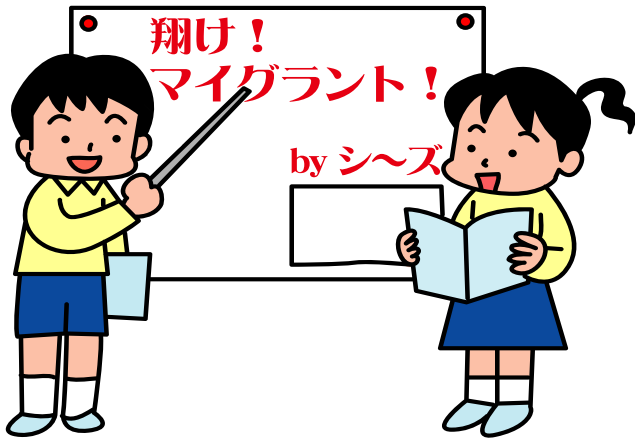
移民してきた若者たちの様子は、まるで武器を抱える兵士のように見える。子どもたちが反乱軍に強制的にリクルートされるスーダンの内戦を背景に、シドニーにおける彼らの扱われ方と他の人々の扱われ方の間にある激しいコントラストを暴いている。



Mia Macdonald: Leave the lamp onは、バックグラウンドに描いた絵の上を、子供の頃に見た悪夢のクリーチャー達がレザーカットし彩色した2Dフォームで生き生きと踊っている。悪夢は気まぐれなものだが、子供時代の悪夢に登場した生き物を再構築することで、現在も続くより深く個人的な恐怖、違和感、不安という不穏な状況に立ち向かうことを意図している。

ここに挙げた作品の他にもテキスタイル、ドローイング、陶芸作品など多数展示されています。また、びっくりしたのは5人に1人の学生が作品制作する上で影響を受けたアーティストに日本人の名前を挙げていること。早速グーグルしてみたところ、それぞれウェブサイトを持ち活躍している若手(私のいう若手とは60代までの人たちも入ります)日本人アーティストたちでした。日本の現代アートがオーストラリアの美術界に影響を与えていると考えるとちょっと嬉しいですね。高校生たちの目を通してオーストラリアの多文化社会の様子を覗き見ることができるARTEXPRESS 2025は絶対お勧めです！一緒に見にいきませんか？ (入場無料、4月27日まで)

<https://www.artgallery.nsw.gov.au/whats-on/exhibitions/artexpress-2025/>



【第42回】

スイミングプログラム

我が学校にもスイミングプログラムが始まりました。NSW 州公立小学校に通学されたお子様をお持ちのご家庭の方をご存じかと思いますが、NSW州教育省のカリキュラムの一環としてスイミングプログラムが義務化されており、通常ターム4に集中して一定の学年が学習します。オーストラリアは海に囲まれた大陸であり、実際は全人口の90%は沿岸部に集中しているゆえに住民の大多数にとってウォーターアクティビティは生活の一部となっています。それゆえ毎年水難事故が後を絶たず、特にティーンエイジャーの事故が毎年増加しています。そして興味深いことに被害者の70%は男子で、原因のほとんどは過信しているケースが多いとのこと。実際、過去に我が校同様の移民者対象の学校でも生徒が溺死した事件がありました。それゆえ水の中で自分の身を守る術を学ぶことがいかに重要か政府が強調しています。



日本と同様にオーストラリアでも幼少期よりスイミングのレッスンに力を入れるご家庭が多いことから、小学校を卒業するまでには大多数の生徒は基本的な水泳能

力がついている生徒が多いのですが、我が校は世界中から様々なバックグラウンドを抱えた移民者対象の学校なので、海を見たことも無い生徒も多数在籍しています。そのため来豪したばかりの移民者を対象とした生徒にもオーストラリアのローカルの生徒同様の教育を授けようという目的で、教育省からスイミングプログラムのファンドを受けることができるようになったのです。スイミング教育を通して自信が付き、学校の行事だけでなくプライベートでもウォーターアクティビティに参加したりして交友関係が広がっていくことになることも目的の一つです。

まずは海、池、川などでの注意点、スイミングプールでのルール、スイミングする上で必要な持ち物等を数回にわたり講義した後、スクールプログラムを提携しているアクアティックセンターで実技をトレーニング開始となります。



最初に各生徒のレベルチェックをし、数段階のレベルにグループ分けして指導します。この時私達学校スタッフはあくまでも監視するだけで、実際の指導はDepartment of Education の資格保持者であるスペシャリストが行います。初めてのウォータースポーツで水を怖がる生徒もいれば、もう既に幼少期からレッスンしているため水泳選手並みに泳げる生徒、また、宗教上の関係で全身肌を隠した水着を身につけ、初めて触れるプールの中ではしゃぐ生徒などなど、普段教室内では見られない笑顔があふれています。そして2週間連日のレッスンを終えた後は皆んな見違えるほどに上達していて自信がみなぎっている姿でまぶしいです。

余談ですが、以前我が校では毎週スポーツデーというスイミングを含む数種類のスポーツを選択する授業としていたのですが、日本など一部の国を除く国からの生徒でスイミングができる生徒はごく僅かだったのですが、今は泳げない生徒がかなり少なくなりました。幼少期よりスイミングを習わせるといった風潮になってきているのでしょうか。どの国も近代化されてきていることを実感したスイミングウィークでした。

江戸めがね

佐藤至子



第124回 雛人形の話

私の職場の近くには、和菓子の店がいくつかある。そのうちの一軒は十字路に面したところに店を構えている。ショー・ウィンドウには、その時どきの季節にちなんだ飾りつけとともに、可愛らしい菓子が並んでいる。十字路の信号が変わるのを待っている時、自然とそのショー・ウィンドウが目に入ってくる。

二月のある日、そこに一对の内裏雛が姿を現した。立派な人形である。見ているうちに、ショー・ウィンドウが菓子のための空間ではなく、内裏雛のための空間であるかのように思えてきた。何しろ、段飾りの場合には頂点に座る女雛と男雛である。雛人形のなかのトップコンビである。

信号が変わって、歩きながら、子供のころに家で飾っていた段飾りを思い出した。雛人形だけでなく、いろいろな雛道具もあった。それらはどれも小さくて、繊細な感じのする作りだった。

数段におよぶ段飾りがおこなわれるようになったのは、江戸時代の中期以降のことであるという。江戸の戯作者、山東京伝(さんとうきょうでん)が著した随筆『骨

董集』(1814-1815年刊)をひもとくと、雛人形や雛道具に関する記事のなかに『日本歳時記』(1688年刊)の雛遊びの図が引用されている。その図では、二組の女雛と男雛の人形と、いくつかの雛道具が敷きものの上に並べられており、段飾りの形式にはなっていない。

その図には雛人形と道具類を眺めている三人の人物も描かれており、三人の間には小さな容器が置かれている。その容器には絵の描かれた蓋がついている。京伝によれば、この容器は「絵櫃」(えびつ)であるという。京伝はまた、『雛遊の記』(1749年刊)に少女が絵櫃から小さな碗に飯をよそっている図があることを紹介し、絵櫃は雛の飯びつ(飯を入れる容器)として用いられたとしている。

現代でも、雛祭りの季節に雛人形を飾る習慣は続いている。段飾りでなくても、敷きものを敷き、雛人形や道具類を並べて飾るだけで十分に楽しめるだろう。もしも小さな雪洞(ぼんぼり)があれば左右に立てたり、季節の花を飾ったりして、雛人形とともに過ごす時間を楽しみたい。

私のドリームホーム ①7



ストームの被害により大量の雨漏りのあった我が家の屋根はタープで覆われて実に1年以上が経ちます。我が家がある通りで一番みずばらしいのが残念ながら我が家です。先日強風にタープが煽られてしまい保険会社に再度Make Safe Teamに来てもらったりしました。でもさすがに2回目は来てくれず、夫が1度、私も1度頑張って屋根に登りタープと重石を直したりしました。3度目は屋根の高い位置の重しが外れてしまい、さすがにこの時は自腹を払って屋根屋さんに来てもらいました。現在我が家の屋根は1枚の大きなサイズ9X6メートルの大きなタープに覆われ、重石は20キロの砂袋8個でロープ

で引っ張られ庭に降ろされています。なんとも情けないような格好ですがこれで強風にあおられることもないと思っています。

ストーム被害はさておき、この1年で建築士との話もどんどん進みハイドロリックエンジニアにも来てもらい全てのプラミング(下水管、上水管とそして屋根からの水を貯めるためのストームウオータータンク)などの調査と設計それからレポート及び請求書を初め、ルートマップ、これはカウンシルの歩道に植わっている木の根っこを調査する検査員のことでその調査とレポートと請求書が飛び回っていました。なんと家を直す前の沢山の調査検査にかなりの出費がありました。それらの情報を元に建築士が設計図の上に反映させていきます。最終設計図に私達の同意を得てから数人のビルダーに見積もりを出してもらいます。今現在世の中はコロナロックダウンから少しづつ回復しているものの、インフレ率が高くなってきています。銀行の利息を上げてはみるもののインフレは止まりません。スーパーマーケットでは物の値段が少しづつ上がっています。7つのビルダーからも見積もりが入り始めます。それはまったくもって不本意な金額になりつつあります。(マイホーム)

Hiroの音楽最高！



こんにちは、ヒロです！暑い日が続いておりますが、皆さんお元気でしょうか？

先日「A Complete Unknown」というボブ・ディランの1960年代のNYでの様子を描いた映画を観てきました。そこで今回は夏から秋へのこれからの季節に聴いていただきたい曲はこれです！

「Don't Think Twice, It's Alright」という1963年に発表された曲なんですが、邦題は「くよくよするなよ」となっています。

歌詞の内容は、彼女の元を去って旅立つ男性の気持ち

を表しているのですが、心地よいリズムとシンプルなギター演奏に乗って、つい一緒に口ずさみたくなる名曲です。

ボブディランの曲は歌詞の素晴らしさはもちろん、ギターの演奏も素敵なんですよ…。

さまざまな素晴らしいカバーバージョンがありますが、私のおすすめはエド・シーランのカバーです。おそらくYouTubeなどで聞けるとと思います。

もちろんボブディランの作詞作曲したたくさんの名曲を聴いていただくのもよし、60年代のオークソングはじめ、当時のさまざまな音楽を聴くのも楽しいですね！

またこれからも今まで出会った音楽について伝えさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひします！



ワインの話

「ワインの話」では、リーズナブルなプライスでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

St Henry Shiraz 2016

★★★★★

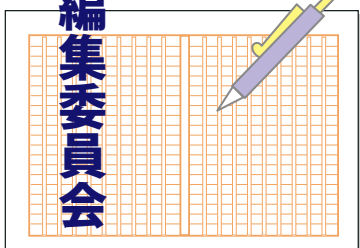
今回は珍しく高級ワインのお勧め。オーストラリアワイナリーの大家 PenfoldsのフルボディShiraz。オース

トラリアの赤ワインとしては珍しく新しいオークを使わないワインで1957年にVintageとなった。Black BerryやBlackcurrantの香りを持った濃厚な味わいでゆっくり時間をかけて素敵な料理と一緒に楽しみたい。

Penfoldsは1844年にAdelaideのMagill Estateで設立され、それ以来オーストラリアのトップのポジションをキープしてきている。



編集委員会



本誌「JCSだより」の誌面レイアウト担当者募集！

本誌「JCSだより」の誌面レイアウトを担当される方を募集します。レイアウトソフトのInDesignの経験者が望ましいですが、異なるソフトでも構いません。誌面レイアウトには、原稿内容を確認しながら適宜、修正したりする編集・校正的な作業も含まれます。そのため、日本語の読み書きがネイティブレベルの方が望ましいです。JCSだよりの発行は年12回で、毎月1日発行です。なお、少額ですが、レイアウト手当があります。応募希望者は、編集長までメールでこれまでの経験や作品などを送ってご応募ください。

マーン薫編集長(k.murn@jcs.org.au)まで。

秋のことわり

Vol.2

たかが2年、されど2年



2月の第1週で、AKIPANは丸2年を迎えました。節目で何を考えるかという、売り上げや客足のことはもちろん、常に考えるのはこの先のこと。どういった商品がウケるのか、という目線もあれば、僕から何を提供したいか、という視点であったり、はたまたビジネス戦略を真面目に考えたり。でも、客商売を自分でして最も価値があることは、誰かが訪ねてきて、新たなコミュニケーションが生まれ、そこに楽しさが存在することです。

最近、食パンのメニューをひとつ増やしました。名前は'Shiro'、他の食パンより見た目も中身も白い角食パン。これは、時々カスタマーから要望をいただくヴィーガン対応の食パンです。実は今まで、こういった趣のメニューには前向きに取り組んでこなかったというのが、正直なところです。しかしこの国で暮らしていると、あらゆる場所でオーガニックはもちろん、ヴィーガン、ベジタリアン、デイリーフリー、グルテンフリーといったワードを眼にします。うちのパンは基本的にクリームやバター、蜂蜜をふんだんに使用しています。なので、今挙げた要素には反する食品です。しかし頭のどこかで、もし商品にそんなワードを載せられたら素敵なのだけどもな〜と、そんな思いがあったのも事実。そこで、あれもこれもというのは厳しいけど、これなら出来るのではと、手を付けたのがこの商品です。異なる材料を用いて、しかし店で謳っている'Super Soft Bread'の名に見合うフワフワを、今までとは違ったアプローチで実現した「日本の食パン」なのです。このShiroが加わったことで、現在のメニューには「白い食パン」が5種類並んでいます。それぞれに表現したいものが異なり、食感や味に反映されています。食パン自体が少ないこの国で、パッと見同じ様なものが並んでいる

と、カスタマーによっては違いが判りにくいという事になってしまいがちなので、その違いをレーダーチャートにして、SNSやwebサイトに載せました。評価項目は、うま味、柔らかさ、甘み、香り、軽さ、歯切れ、もちもち感、リッチさ、柔らかさの持続性、の9項目。これらの日本語を正確に英語で表現することが難しいのですが、なんとなく同じ食パンでも違いがあることを、知ってもらう手助けになればと考えています。

先日、宮崎県の高校生海外留学支援事業の一環として、高校生が10人、店を訪れてくれました。彼らはファームステイやホームステイを通じて、オーストラリアの文化や農業について学んでいくために来豪したのですが、AKIPANでの取り組みについても、見学とちょっとした話をしましょうということで、ランチを取りながらディスカッションを行いました。

ほとんど海外は初めてというメンバーで、シドニーについて初日ということもあり、恐らくは見るもの聞くもの全てが新鮮であったのだと思います。どれだけ彼らの記憶に残る話ができただかは知る由もありませんが、彼らが将来何かしようと思った時に、僕の言葉なり、店の雰囲気なり、はたまた口にしたフレンチトーストの味などが、脳裏にフツと蘇って、少し勇気付けられたら良いなあ、なんていう事を思いながら話をしました。

店をやっていると、こんな縁もできるのだな、なんて思います。僕が一方向的に教えたのではなく、お互いに何かを発信しあって、それぞれに得るものがあるわけで、緊張した若者たちの言葉は少ないけれど、僕が勉強させてもらう要素は十二分にあります。これも、店を始めて2年で見えてきた、新たな景色のひとつです。



Squid Game 2(イカゲーム 2)

原作・脚本・監督:ファン・ドンヒョク

出演:イ・ジョンジェ、イ・ビョンホン、ウィ・ハジュン、イ・ソファン他

配信サイト:Netflix(配信開始2024年12月26日)

●**作品概要** 2021年9月、Netflix で全世界で配信されNetflix史上最大のヒット作となった韓国ドラマのシーズン2。イカゲームで優勝してから3年後、プレーヤー456ことギフンは、ゲームの黒幕を明らかにしようと思意。残酷なデスゲームに終止符を打つために、ギフンは再びゲームに足を踏み入れた…。完結編となるシーズン3は2025年6月に配信が決定している。Netflixのドラマ以外でも、リアリティーショーや楽しむイベント「Squid Game: The Challenge/The Experience」などが世界各地で行われたり、話題に事欠かない。

* * * * *

【以下、ネタバレ注意！】

●2021年、シーズン1があまりにもものすごい話題だったので、何の予備知識もないままシーズン1の第1話を見てみた。残酷な場面が多く、目を背けるシーンも続出。デスゲームというコンセプトすら知らなかったから、かなりショックを受けた。1話を見ただけでももうあとは見るのをやめようかとも思ったが、なんでこんな残酷なドラマが世界中の若者を夢中にさせているのかを知りたくて、結局最後まで見ることにしたのだった。まず、デスゲームという血なまぐさい残酷なコンセプトと、一見ミスマッチな昔ながらの子どもの遊びのコンビネーション、というのが新鮮。そしてデスゲームのルールはシンプルでわかりやすい。また韓国に根づく文化的背景なども垣間見られ、登場人物

もうまく描かれていたと思う。シーズン2も、期待を裏切らない仕上がりになっている。ギフンの心情が全く違うし、新しい登場人物が現れたり、ゲーム参加者だけでなく運営側にも焦点が当たったりしていて、興味深い。ただ、最後がちょっと中途半端で完結編シーズン3への「つなぎ」という感は否めない。でも、この状態からどのようにシーズン3に発展するか想像もつかない。ますますシーズン3への期待が高まった。

(★★★★☆ ケーエム)

●イカゲーム2を観ました。イカゲーム1と同じく理不尽なデスゲームドラマです。が、なんとも懐かしい気持ちにさせてくれるのは、子供のころに遊んだ「だるまさんが転んだ」などの遊びが出てくるからなんだと思います。折り紙で作っためんこやこま回し、二人三脚(ドラマ中では五人六脚)など、自分が小さい頃にやった遊びばかりです。ネタバレになるので内容にはあまり触れられないのですが、イカゲーム1と同じ主人公のソングフンがとても凛々しい。それもそのはずソングフンはイカゲーム2ではやむなく負債者となってゲームに参加するのではなく、ゲームを主宰している側を何とか暴露して辞めさせたいと奮闘しています。その奮闘はどのような形となっているのか是非イカゲーム2を観てください。(★★★★☆ 青い鳥)

●Squid Game season 2 is a gripping, dark, and thought-provoking continuation of the deadly competition that was ubiquitous in its first season. However, season 2 didn't have quite the same impact as its predecessor. I found myself deeply invested in the characters and their backstories in season 1, which made each death heart-wrenching in a way I had not felt with any other movie or TV series. One of the most compelling aspects of season 2 is the evolution of the protagonist. This season reveals a darker, more mature version of Gi-hun, who harnesses the trauma of his past experiences to guide new players through each obstacle with assertion. In a shocking twist, Gi-hun is not the only player with knowledge and experience of the games. The dynamic between Gi-hun and a masked antagonist adds a layer of tension that maintains an unpredictable narrative. Even with his substantial monetary gain, Gi-hun continues to be impacted by deep psychological scars which propel his mission to dismantle the ruthless organisation behind the death games. This pursuit emphasises his inability to progress without confronting the source of the pain and loss that has irreparably shaped his existence. Season 2 ends with unresolved tension, leaving viewers, including myself, eager for the final season. While I am disappointed by the lack of resolution, it is undeniable that the show remains captivating with striking visuals and an eerie soundtrack and set design which enhance its twisted premise. My hope is that season 3 will provide the closure that has been notably absent this season. (★★★☆☆ Monika)





仏教語からできた 日本語 その222

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 207

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

共同(ぐどう)

一般には「きょうどう」と読むこの言葉、共同体や共同作業など、本来独立して存在している二つ以上のものが、一つのことを共有したり、力を合わせてことにあたったりすることを意味し、広く用いられています。

この言葉を仏教語では呉音で「ぐどう」と読みます。「共同」という熟語としてだけでなく、「共に」、「同じく」と別々に用いられることもあります。どちらにしても、長い仏教の歴史の中で大切にされてきた言葉の一つです。

仏教において「共同」という言葉を大事にしてきたのは、共に存在している者たちの個々の在り方を問題にすると同時に、共に存在している他の者との関わりをこそ問題にしてきたからであり、つまり、自分一人の救いよりは、すべての人々の救いを求めることを願いとしてきたからに他ならないと言えます。

そこには、人間は自己の利を優先させる心で生きるときには、たとえそれが満たされたとしても、本当の幸せにはなれないのだという、人間への深いまなざしがあります。単純と言えば単純なのですが、人間は一人で生きているのではなく、漢字の「人」が支え合っている人を表している様に、常に「他と共に」生きているのです。これは一つの「考え」ではなく「事実」です。この事実には仏教は眼を向けていると言えます。

この世のものは何ひとつ単独で存在するものはありません。相互に支えあい関係しあい影響しあって、存在しています。自分という一人の人間も当然同じように、言わば一つの共なる命、共生の大地に生きているのです。これを「共同の命」ととらえています。そのようにして生きている人間世界で、一人だけの幸福などというものは、本来あり得ないのではないかと思います。

宮沢賢治が「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と言ったのは、彼もまたこの人間の事実に触れていたのを感じ取っていたからだだと思います。今私たちに求められているのは、他と共にしか生きられないという事実を見据える眼を持つことです。それと同時に、他と共に存在しているこの世界を、自らも含め自己の利を求める者たちが踏みにじっているという事実を、目を覆うことなく見つめることではないでしょうか。 合掌 渡部

Stress Leaveは取得できる？ 精神的に辛いときの対処法

Q: シドニーにある日系企業でアドミンのマネージャーとして働いています。2カ月前に同僚が退職し、後任が見つからないまま業務量が大幅に増え、毎晩9時ごろまで働く日々が続いています。上司に相談しましたが、「寝言を言うな」と一蹴されました。疲労が蓄積し、仕事も思うように進まず、上司からは連日苦言を呈されています。精神的にも追い詰められ、この3週間は夜も眠れず、気分の落ち込みがひどくなっています。友人からは「Stress Leaveを取ってはどうか」と勧められましたが、そのような休暇は取得できるのでしょうか？

A: 厳密には、「Stress Leave」という特別な有給休暇は存在しません。しかし、精神的な不調で仕事が困難な場合は、Sick Leave(疾病休暇)を取得するのが一般的です。現在、3週間もの不眠が続いているとのこと。これは深刻な状態ですので、まずはGP(かかりつけ医)を受診し、必要に応じて専門医の紹介を受けることを強くお勧めします。その間は無理に出勤せず、Sick Leaveを活用して心身を休めることが大切です。オーストラリアでは、年間10日間のPersonal/Carer's Leave(Sick Leave)が認められています。取得には医師の診断書が必要ですが、GPに相談すれば容易に発行してもらえます。

もし、専門医の診断で精神疾患と認められた場合は、Worker's Compensation(労災)を申請できる可能性もあります。会社にHR(人事部)があれば、手続きや必要な書類についてアドバイスを受けられます。

しかし、相談できる担当者が不在で、上司も理解を示さない状況であれば、労働問題に詳しい弁護士に相談することをお勧めします。弁護士は労災申請のサポートだけでなく、上司の言動に違法性がないかについても助言してくれるでしょう。

雇用主には、職場で従業員の健康と安全を守る義務があります。今回のように負担軽減の措置を怠り、健康を損なう環境を放置することは法的責任を問われる可能性があります。

無理をせず、適切なサポートを受けながら、心身の回復を最優先にしてください。このような状況において、会社は相談者を解雇することは法的にできませんので安心してください。もし、解雇されるようなことがあれば、不当解雇または、不法解雇で会社を訴えることができます。

●今月の表紙 Deer of Nara

Deer are designated as national natural treasures in Japan, particularly in historical locations like Nara, the former imperial capital. Their presence in shrines and parks symbolises the deep connection between nature and spirituality in Japanese culture. Traditionally believed to be divine messengers, their population has grown due to conservation efforts and extinction of the Japanese wolf.

That said, my favourite attractions in Nara are its temples, shrines, gardens and the former Imperial Palace.

Beyond Nara, other places to see deer include Kashima-jingu (Ibaraki), Mishima-taisha (Shizuoka), Mount Kinka (small sacred island in Miyagi), Kashima Island (Ehime) and Miyajima Island (Hiroshima).



Photo and comments by David Jang

編集後記

▼トランプ大統領が世界を変えようとしている。従来の常識(トレンド)を打ち破り、CO₂削減目標の見直し、化石燃料開発の推進、環境規制の緩和、アラスカ州での資源開発再開、パリ協定からの再離脱、再生可能エネルギー支援の縮小、鉱物資源の国内生産強化などを進めている。これを「Revolution of Commonsense(常識の革命)」と名付け、実践的かつストレートな政策への転換を示している。▼さらに、不透明なUSAIDやアメリカのSocial Securityシステムにもメスを入れる方針だ。中東和平やロシア・ウクライナ戦争終結の交渉にも積極的に取り組み、次々と行動に移している。その実行力には目を見張るものがある。▼果たして、トランプ大統領はより平和で暮らしやすい世界を築くことができるのか？

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	齊藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達定儀)
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
	西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
	坂口 潤・齊藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んでの感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

日本ブレーンセンターオーストラリア(NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: nbca.yamaguchi@gmail.com

www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただきます。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

Email: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承ください)

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、
jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金

支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を
提出してください。
オンラインの場合は **こちら**